

とらじにきょう Tojinkyo 夏

SSKA・No.203・2014 7.15

おもな記事

- 特集／NPO法人東京腎臓病協議会第9回総会報告1
東京都の災害対策(2)6
第4回大会・40年顕彰者・写真11
「活動のまど」・地域腎友会特集12



18-7-10, 浅草観音 四万六千日



特定非営利活動法人 東京腎臓病協議会
(NPO 東腎協)

〒170-0005 東京都豊島区南大塚2-40-11 富士大塚ビル2F TEL03-3944-4048 FAX03-5940-9556
<http://www.toujin.jp/> E-mail info@toujin.jp



①



②



③

東腎協 第4回大会 会場スナップ^o (11ページにも記事)

7月6日(日) 東腎協第4回大会
場所: 大森東急インフォレストルーム

①松本光正先生 ②講演風景 ③大会パーティ風景 ④ライブ実演 TAXIのメンバー ⑤大会パーティ風景 ⑥会員作品展 ⑦会員作品展



④



⑦



⑤



⑥

医療費、医療制度を堅持し、 透析者の生活の向上を目指して

定刻通りに斉藤理事（八王子東町クリニック桑の実会）の司会進行で始まりしました。

正会員の参加人数確認・総会の成立確認

司会 当法人の正会員数は、事業年度末現在114名で議決権総数は114名。本日出席の正会員数は40名、委任状2名、書面評決数43名、合計85名です。本日は正会

藤田会長挨拶

本日は休日にもかかわらず、ご出席を賜りまして大変ありがとうございます。



会長
藤田 吉彦

員数及び議決権総数のいずれも過半数は出席しておりますので、定款27条の規定に基づき本総会は成立していることをご報告致します。
*定款第27条参照
総会は正会員総数の2分の1以上の集積が無ければ開会することが出来ない。

ございます。私が東腎協会長の藤田です。開会に当たりまして、まず過去1年間に残念ながら亡くなられた会員の方々のご冥福をお祈りし、黙祷をいたしたいと思います（全員起立して黙祷）。

さて、東腎協では過去1年、定款にもあります8つのテーマを中

特集 東腎協第9回総会 1

想像を超える災害に備えるために②

東京都の災害時における透析医療活動
（H26.3改訂） 6

リレーエッセイ 9

なかまのたより 10

東腎協第4回大会

透析40年顕彰者・写真集 11

活動のまど（地域腎友会特集） 12

追悼 軽部 和之さんを偲んで

木下久吉／岸里 悟 16

賛助会員暑中広告 17

2013慢性透析療法の現状 20

事務局から 22

編集後記 23

表紙のことば 24

第4回大会会員作品展 表2

心に活動してまいりました。その目的のひとつは私たち透析患者の暮らしと医療を守り改善することであり、もうひとつは社会的に意義のある、いわゆる公益活動を行うことでもあります。

前者では様々な集会や機関誌などの媒体を通じて、腎臓病や透析に関する啓発活動や、行政、国会等へ働きかけを行いました。

後者ではCKD（慢性腎臓病）対策や臓器移植キャンペーン、就労支援などを行うとともに、東京都にもいろいろと要望をしてまいりました。

今年度も昨年同様の活動を、より充実した形で引き続き行いたいと思います。

皆様に於かれましては、本日の議案について前向きで積極的なご意見を賜りたいと思います。その上では是非ともご賛同とご承認を、宜しくお願い申し上げます。以上、開会のご挨拶とさせていただきます。

司会 ただ今より、NPO法人東京腎臓病協議会第9回総会の議事に入ります。

議長選出

司会 定款第26条「総会の議長は、その総会に出席した正会員の中から選出する」に基づき、立候補者がいなければ、正会員で理事の梅原理事（府中けやき会）にお願いしたいと思います。

議長（梅原） 皆さんおはようございます。本総会で皆様方の温かいご支援とご理解によりまして、すべての議案がスムーズに承認・可決させて頂きますことをお願い申し上げます。議長の席に着かせていただきます。

議長 議事に入る前に、定款30条により本総会の議事録署名人を藤田会長と石井理事（瑞江腎クリニック腎友会）にお願いしたいと思います。

第1号議案 平成25年度事業報告

（議案集、4～8頁参照）

1・腎臓病に関する知識の普及と予防等を促進する事業

①「臓器移植キャンペーン」・臓器提供意思表示カードの配布

第33回臓器移植普及推進キャン



司会：齊藤理事 議長：梅原副会長

います。

議長 これより審議に入りますが、第9回総会議案書審議事項に従い議事を進行させて頂きます。第1号議案は3件ありますが、一括して上程させていただきます。

ペーンは10月6日（日）に上野恩賜公園で実施されました（議案集参照）。

②「腎臓病を考える都民の集い」を開催し、広く一般市民に腎臓病

の早期発見・早期治療を啓蒙する事業

「第25回腎臓病を考える都民の集い」は3月16日に都庁議会議棟1階「都民ホール」で開催しました（議案集参照）。

③機関誌「とうじんきょう」の発行

No.196号議案集からNo.200号の1月（冬）号まで、定期発行しました。

新年度では、編集委員会とホームページ委員会が合併し、新たに「広報委員会」となりました。

④広く一般市民に腎臓病に関する正しい知識の普及と予防を促進するため、対話のできる学習交流会を開催する事業

この事業については主に各ブロック活動、交流会を対象とした活動によって対応してきました。

〈1〉各ブロック活動

（議案集参照）

〈2〉会員拡大施設訪問

会員拡大を目的とした施設訪問を月2、3回のペースで各理事が分担してブロックごとに活動して

おります（議案集参照）。

〈3〉青年部活動

【昨年度の活動】（議案集参照）

【今後の予定】（議案集参照）

今年度の活動方針は「部員拡大と次期リーダーの育成・発掘」「着実なる実績の積み上げと情報発信」です。随時青年部部員募集中です。

⑤地域腎友会委員会

第16回目になる地域腎友会交流会を8月4日に開催しました（議案集参照）。

2・腎臓病患者の自立を支援するための相談事業

広く一般市民の腎臓病に関する医療・社会保障制度の相談業務。

3・腎臓病患者の医療体制の充実と福祉の向上を図る事業行政委員会

（1）都庁予算要請

平成25年8月8日

要請項目は

- ・各種医療費助成制度等の維持継続
- ・CKDへの取り組み推進



事務局長
岸田 悟

- ・腎臓病患者の救急医療
 - ・透析医療の安全
 - ・要介護透析患者への支援強化
 - ・臓器移植推進と再生医療
 - ・島しょの医療体制強化
 - ・災害対策の強化
 - ・就労支援
 - ・その他
- 以上10項目それぞれについて回答を得た。
- （2）都議会政党ヒアリング
平成25年9月10日
東腎協からの要望事項
- ・各種医療費助成制度の維持継続
 - ・CKD取り組み推進
 - ・要介護透析者への支援強化
 - ・災害対策の強化
- の4項目を重要として各政党に説明した。
- 応対して頂いた政党は、都議会自民党、都議会公明党、共産党都議団、都議会民主党、都議会生活者ネットワーク

4・関連する他団体との協同事業

①「国会請願」全腎協と腎疾患対策の早期確立をめざす
第43次国会請願は平成26年3月20日に衆議院第一議員会館において全国の代表が参加して実施された。

②（社）全腎協、NPO東難連に協力及び協力を金を出し、不特定多数の一般市民に腎臓病について広く啓蒙活動を行う
（議案集参照）

全腎協の平成25年度の活動は「厚労省への診療報酬改定等への要望活動」「透析医学会・医会をはじめとする医療関連団体との懇談会にて情報察知と広報」「通院送迎上の問題点の把握と対策と研究」「国会請願活動」などの外部への活動をはじめ、「会員大会」「総会」「理事会」などを開催し、安定した団体運営に努めました。

また新たに財務委員会・医療委員会を編成し、全腎協の活動の見直しにも取り組みました。

東難連（難病16団体で組織してい

る団体）

難病18団体で東京都より業務委託されている「東京都難病相談センター」運営を主に、その中での医療相談会・医療講演会の開催や、都庁予算要請の活動などを行ってきました。（議案集参照）

東京・無年金障害者をなくす会
特に活動はしておりませんが、会費のみ納めております。

5・福祉移送相談・推進事業

平成25年度は福祉移送についての相談、全腎協への助成金申請の推薦はありませんでした。

6・腎臓病患者の食事療法に資する事業

低たんぱく米の広報・斡旋、災害時備蓄米斡旋

7・腎臓病患者の災害対策事業

災害対策委員会では、東京で大災害があった場合に、被災した会員に全腎協の「災害見舞金」や「義援金」を確実に支給できるように、会員名簿を東腎協で管理していくための検討を進めています（議案

集参照)。

8・その他の事業

NPO東腎協の機関誌「とうじんきょう」の誌面に理事会で承認を得た業者の広告を掲載する事業。

平成25年度収支報告

(議案集No.202、9～13頁参照)

平成25年度会計監査報告

(議案集No.202、14頁参照)

議長 ただ今の収支報告に基づきまして、平成25年度の監査報告を小関監事、山口監事をお願いいたします。

小関監事、山口監事

平成25年4月1日から平成26年3月31日までの会計及び業務の監査を行い、次の通り報告いたします。

1. 監査の方法の概要

(1) 会計監査について帳簿並びに関係書類の閲覧等、必要と思われる監査手続きを用いて、計算書類の正確性を検討した。

(2) 監査業務について月次の報告書を確認し、また理事等から業務の報告を徴収し、関係書類の閲覧等、必要と思われる監査手続き

を用いて、業務の執行の妥当性を検討した。

2. 監査の意見

(1) 収支計算書、正味財産増減計算書、貸借対照表、財産目録は会計帳簿の記載金額と一致し、法人の収支状況及び財産状態を正しく示しているものと認める。

(2) 事業報告書の内容は、真実と認める。

(3) 理事の職務執行に関する不

第2号議案 平成26年度事業計画(案)

(議案集No.202、15～16頁参照)

議長 平成26年度事業計画(案)を、藤田会長より報告願います。

藤田会長 NPO法第10条関係に基づいて報告します。

1. 事業実施の方針は、広く一般市民に対し、腎臓病に関する正しい知識普及と予防を図るための事業、及び腎臓病患者の医療体制の充実と、福祉向上を図るための政策提言の事業を行い、もって市民の健康並びに福祉向上に寄与することを目的とする。

2. 事業の実施に関する事項

(1) 腎臓病に関する知識の普及と、予防を促進する事業

A. 「臓器移植キャンペーン」、臓

正行為、又は法令もしくは定款に違反する重大な事実はないと認める。

議長 以上で第1号議案の報告が終了しましたので、ご質問、ご意見をお伺いします。

議長 ご質問等がないようですので、拍手をもってご確認します(会場より拍手)。第1号議案は承認可決されましたことを報告します。

器提供意思表示カードの配布

B. 「腎臓病を考える都民の集い」を開催し、広く一般市民に腎臓病

の早期発見、早期治療を啓蒙する

C. 機関紙「東腎協」の発行

D. ホームページの維持管理を行い、活動内容を紹介し、腎臓病の意識啓発を図る

E. 広く一般市民に腎臓病に関する正しい知識の普及と予防を促進す

るため、対話のできる学習交流会を開催する

(2) 腎臓病患者の自立を支援するための相談事業。広く一般市民の腎臓病に関する医療・社会保障制度の相談業務

(3) 腎臓病患者の医療体制の充実と福祉の向上を図る事業

A. 「都庁予算要請懇談会」都庁各局職員との懇談会

B. 「都議会ヒアリング」都議会議員との懇談会

(4) 関連する他団体との共同事業

「国会請願」全腎協と腎疾患対策の早期確立をめざす

(5) 関連する団体との共同事業全腎協・東難連に協力及び協力を出し、不特定多数の一般市民に腎臓病について広く啓蒙活動を行う

(6) 福祉移送相談・推進事業NPOを取得し、通院移送を行うとする団体の相談及び全腎協助成金申請の推薦

(7) 腎臓病患者の食事療法に資する事業

低たんぱく米の広報・斡旋、災害時備蓄米の斡旋

(8) 腎臓病患者の災害対策事業



副会長
小野 誠



会場の様子



質問する糸賀正会員

東京都を中心とした、東京都区部災害時透析ネットワークを、多方面の自治体と協力して災害対策訓練実施に参加する
(9) 広告掲載事業
機関紙広告掲載

平成26年度事業会計予算(案)

議長 以上の平成26年度の事業計画(案)に基づく、平成26年度事業会計予算(案)を小野財務担当副会長より報告願います。

正会員からの質問

小野 平成26年度事業会計予算(案)を報告します(議案書No.202 17(20頁参照))
議長 以上、第2号議案報告に対するご質問、ご意見を伺います。

質問 糸賀正会員(松和患者会新宿南口支部)

事業計画書は行政に提出する書式で、一般会員には分かりにくい。NPO法人であっても、東腎協は運動体としての側面も持っているので、具体的な運動方針として明らかにしてほしい。

回答 藤田会長

貴重なご意見ありがとうございます。理事会で検討して改善したいと思います。

議長 他にご質問が無ければ、採決に入ります。(会場より拍手)
第2号議案は可決承認されました。

第3号議案 平成26年度役員選出・退任役員

○平成25年度退任役員

理事・糸 修(すながわ相互診療所患者会・いずみ)
オブザーバー・市川 徹(調布病院腎友会)

○平成26年度新理事

酒井 豊(菊川橋クリニックス腎友会)
坂本 悦男(東海病院ひまわり会)

清水 陽介(すながわ相互診療所患者会・いずみ)

田崎 勲(新小岩クリニックス友の会)

○平成26年度新オブザーバー

工藤 育夫(東海病院ひまわり会)

關戸 千尋(優人大泉学園クリニックス)

閉会の挨拶

副会長 須賀 春美

本日は、お忙しい中ありがとうございます。私たちが透析患者がこれからも元気で長生きできるような活動を東腎協として頑張つて



平成26年度新役員

災害対策アンケートについて

(本号P15に詳細を掲載)

長井 久美子(にこたま会)
桃田 数重(中野共立病院腎友会・絆の会)

いきたいと思います。

議長 以上をもちまして、NPO法人東京腎臓病協議会第9回総会を終了いたします。

想像を超える災害に備えるために②

平成26年3月改訂版

災害時における透析医療活動マニュアル

東腎協
災害対策委員長

戸倉 振一

東京都の災害時における透析医療活動

東京都では、大規模災害が発生した場合に、透析医療機関が迅速かつ的確な透析医療を行うための標準的な活動を示すものとして、「災害時における透析医療活動マニュアル」を平成9年に作成し、平成13年、平成18年の二度にわたって

改訂を行ってきました。このマニュアルが本年、平成26年3月に、東日本大震災での被災地の状況や、被災透析患者の都内での緊急受入の経験、震災後に実施した都内透析医療機関へのアンケート調査の結果等を踏まえ、より実践的で活

用しやすい内容に改訂されました。そこで、当マニュアルに示されている透析医療を確保するための体制や各機関の主な活動についてまとめましたので、各地域や、各患者会の災害対策を充実させていく上での参考にしていただければ幸いです。

平常時の体制

公益社団法人日本透析医学会では、災害時における透析医療機関、透析患者の状況把握、及び水・医薬品の確保に向けた情報収集のため、全国的な規模で「日本透析医学会災害時情報ネットワーク」を運営しています。また、都内には、「東京都区部災害時透析医療ネットワーク」と「三多摩腎疾患治療医学会災害時ネットワーク」があり、特別区と多摩地区での災害対策の準備や啓発活動を行っています。これらの二つの「都内ネットワーク」は、東京都の二次保険医療圏を

単位とするブロックで活動を行っています。そのネットワーク関係図を図1に示します。

東京都福祉保健局とこれらのネットワークは、災害発生時に互いの機能を最大限に発揮して透析医療が確保できるよう、平常時から連携体制を確立するように努めます。透析医療機関は、災害発生時に備え、透析患者の受入先確保のため、医療機関相互に個別の協定を締結する等、連携を強化することになっています。

都内で災害が発生した時の対応

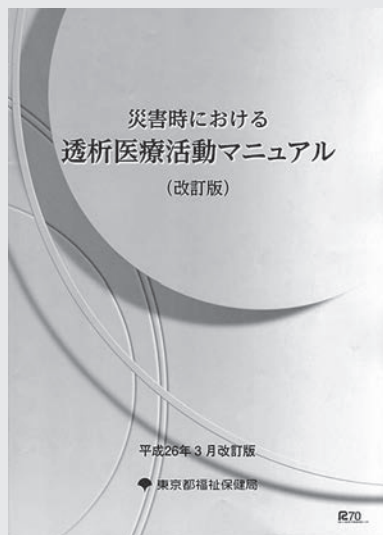
大規模な災害が発生した場合、東京都は災害対策本部を設置して対応します。災害時における透析医療の確保について東京都及び「都内ネットワーク」は、以下の事務局を窓口として、相互に連携して対応します。

【東京都】

福祉保健局保健政策部疾病対策課（災害対策本部としての組織体制となります。）

【都内ネットワーク事務局】

「区部ネットワーク」東京女子医科大学腎臓病総合医療センター血液浄化療科



平成26年3月改訂版

災害時における透析医療活動マニュアル

都内透析医療機関、関係機関に配付されています。東京都福祉保健局のホームページから全文ダウンロードできます。

- ・ <東京都福祉保健局> → <医療・保健> → <広報刊行物> → <出版物・参考図書のご案内>
- ・ <http://www.fukushihoken.metro.tokyo.jp/iryo/koho/books.html>

図1 ネットワーク関係図

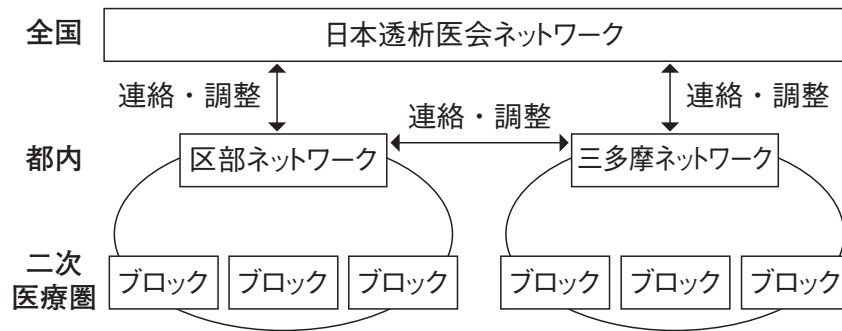
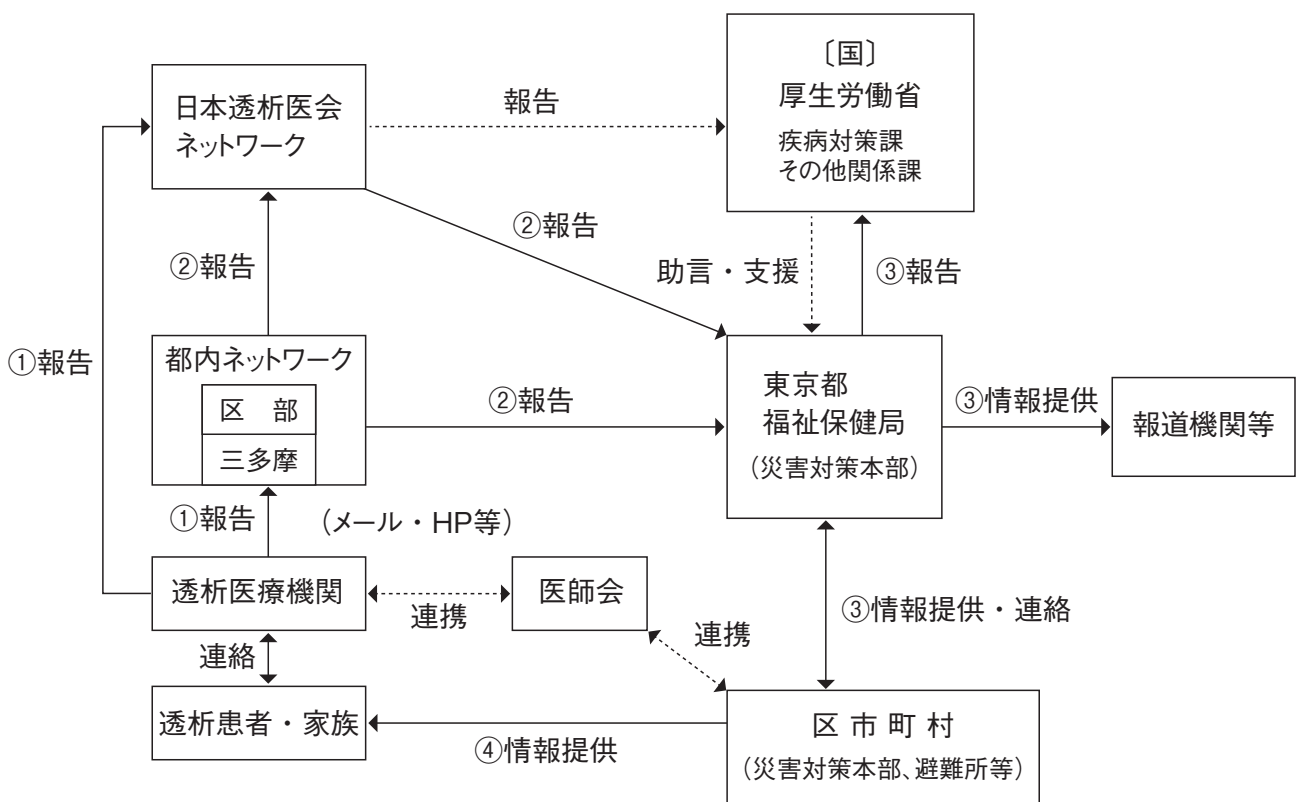


図2 災害時における透析医療情報の流れ



「三多摩ネットワーク」杏林大学病院腎・透析センター
災害によって、都内ネットワークの機能が停止した場合は区部、三多摩の各ブロックがその機能を代行します。

災害時の透析医療情報連絡系統は図2のようになっています。また、災害発生時の各機関の主な活動と透析患者がとるべき行動について表にしています。（次ページ）
なお、本改訂版から、都外へ支援要請する場合の対応、都外からの透析受け入れがあった場合の対応について、搬送患者の情報集約と提供、受入先自治体との調整、受入先医療機関との調整、搬送体制の確保、宿泊施設等の確保と調整などについても整理しています。

透析医療機関と透析患者の間の連絡や医療救護所や避難所にいる場合の対応

図2にあるように、透析患者は透析医療機関、または状況によっては区市町村から透析医療確保のための情報を入手することになります。

透析患者は、できる限り通院している透析医療機関に連絡して、

状況を報告し、必要な情報を得ます。通院先の医療機関が透析不可な場合は、受入先医療機関や受診方法などの指示を受けます。

医療救護所や避難所にいる場合は、その医師や管理者等などに透析が必要であることを伝えます。また、通院先の透析医療機関との

連絡状況を伝えるとともに、携帯している災害時透析患者カードを提示します。通院医療機関と連絡がとれないなど、透析が受けられない場合は、医師や管理者等に相談し支援を求めます。

今後の災害対策充実のために

当マニュアルは透析医療機関が災害対策マニュアルを作成するために標準的な活動を示したものです。また、透析医療機関が透析患者用の防災の手引を作成するための参考資料も整理されていますの

で、各透析施設の災害マニュアル等の作成、改訂の状況を確認し、災害時の対応について共通認識をもっておく必要があります。また、各区市町村の具体的対応についても、各地域で確認しておく必要があります。

項 目	災害発生時の主な活動内容
透析医療機関	・患者等の安全確保と避難 ・被害状況の確認及び透析継続の可否判断(可能な限り透析医療を継続) ・各ネットワークへの報告・連絡等 ・通院患者への連絡と調整 ・協力医療機関への患者受入要請、患者搬送の手配 ・電気、水、ガス等のライフラインに関する情報収集と対応 ・医療従事者の健康への配慮・腹膜透析患者、要介護患者への対応 ・腹膜透析患者、要介護患者への対応
都内ネットワーク	・各透析医療機関からの情報の集約、被災状況把握 ・日本透析医会ネットワーク及び都への報告、支援要請 ・ブロック内及びブロック相互における患者受入調整 ・他自治体の受入先医療機関との調整（日本透析医会ネットワークと連携） ・搬送患者のトリアージ（可能な限り実施）
日本透析医会ネットワーク	・各透析医療機関、各ネットワークからの情報の集約、被災状況把握 ・透析患者の受入先医療機関との調整 ※都内ネットワークと連携
都・地区医師会	・各透析医療機関、ネットワークとの情報共有と連携 ・区市町村、東京都との情報共有と連携
透析患者	・災害時透析患者カードの携帯と避難所等における提示 ・非常時持ち出し品の携行 ・通院先の透析医療機関への連絡と情報収集 ・透析医療中は医療従事者の指示に従って行動 ・熱量（エネルギー）の確保、食事と薬の管理
東京都福祉保健局（災害対策本部）	・各ネットワークからの情報収集 ・被災状況の把握・厚生労働省への報告、支援要請等 ・区市町村、患者等への情報提供 ・他自治体への支援要請及び搬送手段の調整（※１） ・透析用水の確保に向けた調整（※２） ・都外での災害発生時における情報収集・患者受入判断
区市町村	・避難所等における患者・家族への情報提供（※３） ・都福祉保健局、医師会等との連携 ・緊急時における避難患者支援（※４）

※１ 警察・消防・自衛隊その他搬送関係団体や民間事業者等と連携、搬送手段の確保に努めます。

※２ 透析医療用の水道水は、一人１回約200リットル必要となります。透析可能な医療機関から区市町村等を通じ、支援要請があった場合、都が応急給水のための調整を行うなど、供給確保に努めます。

※３ 都福祉保健局や各医師会等からの情報をもとに、情報提供を行います。また、地域の透析医療機関の被災情報等の確認に努め、都福祉保健局と情報共有します。

※４ 区市町村が設置する避難所では、避難者名簿を作成する際に透析患者（災害時要援護者）を把握します。介護等の支援が必要な透析患者については、二次避難所（福祉避難所）に搬送するよう努めます。また、避難所に設置された相談窓口において、医療をはじめとする生活上の相談に対応し、治療や食事療養に必要な支援を行います。医療救護を必要とする場合は、最寄りの医療救護所や受入可能な透析医療機関へ搬送します。

リレー エッセイ

透析は誰でもこの治療を出来たら受けたくないと思っっていると思います。でも、受けなければ確実に命を捧げてしまう癪な病気です。先生からこの治療を受けると普通の人の倍の年をとってしまうと言われました。つまりそれだけ身体を傷めてしまう過酷な治療と言う事なのでしょうね。

はつきり言えば、完治無きサバibal闘病だと思っています。どうせならその間少しでも緩やかな下降線で楽しく前向きに透析治療をして行く努力こそして行かなければならない事と考えています。

私も何だかんだで透析歴16年目に入りました。過ぎてみればあつという間であちこちが傷みながら何くそと頑張っています。私は保存期が26年くらいで割と長く、食事など家内の協力もありまして50

少しでも自分や患者さんの役に立てるように

歳を過ぎてから導入となりました。

そんな事から最初の5年間位は乱暴しました。口が美味しくなり暴飲暴食。また夜更かしをしてしまい、勿論血液検査の数字が悪

い方にうなぎ登りで安定してしまいました。所が幸いに私の透析を

しています病院のグループで、毎年講演会、料理講習会等があり、

改まって治療する上での患者としての向かい方を考え直す機会が持

てました。最初の対処が悪かったせいか、長かった保存期の為か動

脈硬化がみられ冠動脈にステントが入り、その為の薬のせいで胃潰

瘍等で出血しやすくなり一年間に

3度も入院をしました。しかしその後ご指導のお陰で持ち直すことが出来て来しました。

病院では4年位前から患者会の会長をやらせて頂いています。そのせいもあり新しい患者さんや調

子の余り芳しく無い患者さんに色々質問など受けるようになりました。そんな時自分の経験だけでは

済まなくなり、出来るだけ間違えのない返事が出来る様に勉強して

行かなければならないと思いました。また、真剣にこの治療等や患者

酒井 豊さん

透析16年 (66歳)

NPO東腎協理事

菊川橋クリニック腎友会



の為に活動している東腎協に接することが出来て、私自身参加をして少しでも自分や病院の患者さんに役に立てる様、一から頑張ろうと思っています。

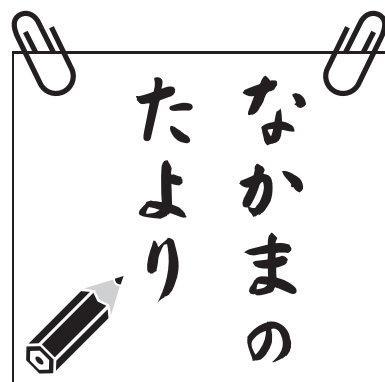
大好きなゴルフや

温泉旅行も復活して

心身共にリフレッシュ

仕事はどんな状態でも、仕舞う訳にはいきませんので出来るだけ後継者を育てるほうに力を入れ、また業界発展の為に自分の出来るだけの事をやっています。また、大好きなゴルフや温泉旅行を復活させて心身共にリフレッシュを試みています。

そんな事により、病みあがりて歩くのが辛かった時から休み休みでも長く歩ける様になり、やはりこれだと思いました。少しでも前に進む事で下降線を止める事も可能？なんて思える様になりました。少しでも今後の為になる様に頑張りたいと思っていますので、東腎協の役員の方また病院のスタッフの皆さんのご指導宜しくお願ひ致します。



「勉強会」そして 「さくらんぼ狩り」

坂本 悦男
(東海病院ひまわり会)

5月18日(日)午後1時30分から4時まで、23名が練馬区立心身障害者センターで行われた透析体験を話し合う勉強会に参加しました。痛みや血圧低下のつらさ等、そして30年以上昔の透析を体験した人でしか知らない事実を知識として共有することが出来ました。最新の機械で透析を行ってくれている現状に感謝しつつも腎臓病が完治できる時代を期待して勉強会は終わりました。5時から場所は変えて食事を開始。16名が参加し中華料理を食べかつ飲み、翌日の体重を増やしすぎてしまいました。



南アルプス市「さくらんぼ」園にて

した。
約一ヶ月後の6月8日(日)山梨への「さくらんぼ狩り」旅行です。参加予定は39名でしたが一名ドクターストップがかかり38名で出発。全国的雨模様の中、8時15分に練馬高野台駅前を出発し、東海病院前を通りガラ開きの中央道で清里へ。地元野菜をふんだんに使ったヴァイキングで昼食。雨のため「れんげつつじ」はバスからの見学として次の目的地「サントリー白州工場」へ。サントリーの水といえば「南アルプス天然水」。ここで採取されペットボトルに詰められています。ウイスキーは「白

州」の銘柄が蒸留、熟成される。見学コースはバスに乗り案内され最後に試飲。おつまみ付。ハイボール一杯だけでは少々足りず「白州」のストレートもお代わりした。ここに来るまでバスの中と昼食時で体内にアルコールが入っていたがここで遠慮する手はない。だがつい土産に「白州」を買ってしまふ。4時近くだがこれからメインイベント。30分間食べ放題。さくらんぼには時期が早いかと思われたが、雨除けのビニールハウスに入ってみると「赤いルビー」が緑の葉の中で酔っ払いを呼んでいる。明日が月中の血液検査の日であることを忘れ赤い魅力にとりつかれてつい手を出し口に運ぶ。甘い！新鮮だ！うまい！練馬に7時ころ到着したがまだ腹は減ってこない。さくらんぼ腹だ。カリウムは薬を飲んだから何とかなるだろう。皆が楽しんだ一日でした。帰ってきたら次はどこに行くの？と、うれしいやら面倒やら、何とも悩ましい。
でも勉強会、旅行とイベントに参加して下さった方の中で患者会に入って下さる方がいて本当に良かったイベントでした。



40年透析者表彰の宮城文江さん

2014年度全腎協
全国大会inさぬき
長期透析者表彰
2014年度全腎協全国大会は5月18日(日)10時から、香川県民ホール(アルファあなぶきホール)で行われ、東京からは藤田会長を始め8名が参加しました。大会に先立ち、17日(土)午後6時から、喜代美山荘花樹海で交流会が行われ全国から1000人を上回る会員が集まりました。
長期透析者(40年)として、東京からは宮城文江さん(青湘会記念病院腎友会)が表彰されました。

東腎協第4回大会

2014年7月6日
大森東急インにて
約150名の参加

7月6日(日) NPO法人東京腎臓病協議会第4回大会が大森東急インで開催されました。会場時刻の午前10時半には112患者会から約150名の会員さんが集い、関東医療クリニック院長、松本光正先生の「高齢者の生きがいと健康」のお話と聞き、12時半からは待望の食事も。

テーブルに並んだおいしい料理に、普段は食事を節制している会員さんたちも、「今日だけは…」と箸を進めました。さらに食事中

はバンド演奏(TAXI・池谷八腎会会長)が流れ、雰囲気も最高潮に。

また会場の外の通路では、初めての試み「会員文化作品展」が開催され、絵画、彫刻、造形作品の素晴らしい感動しました。最後に7名の「透析40年顕彰者」が発表され、表彰状と記念品が渡されました。

透析40年顕彰者

恩田 朔郎さん (三軒茶屋病院腎友会)
富岡 靖子さん (三軒茶屋病院腎友会)
矢沢 輝之さん (望星田無友の会)
大島 矩子さん (望星田無友の会)
早川 逸朗さん (菊川橋クリニック腎友会)
志垣 春子さん (吉祥寺あさひ腎友会)
宮城 文江さん (清湘会記念病院腎友会)

藤田会長の挨拶

本日は東腎協第4回大会に多数ご参集いただきまして大変ありがとうございます。私は会長の藤田です。

今までの大会では正会員向けの総会と同時開催をしたこともありましたが、今回は時間の節約や一般会員中心のイベントとするために、新たな企画として別々に行う事といたし



松本光正先生の講演



第4回大会受付風景



全腎協今井会長



東京都阿部課長



東腎協藤田会長

ました。

一部活動のご報告もありますが、メインは講演、食事、音楽などを楽しんでいただき、また大会に来て何か為になったと感じていただく事があります。時間の合間をみて、ほかの会員との懇親にも是非、花を咲かせていただければと思います。

別に会員の皆様の作品や賛助いただいた企業のブースもごさいますのでご覧ください。それでは日曜日の昼を挟んでの3時間、どうぞ大いに楽しんでいただきたいと思います。

40年顕彰宮城文江さん(代理の中島会長)



地域腎友会特集

「練馬腎友会(仮称)」を創ろう

北部ブロック理事 坂本悦男

4月23日に行われた北部ブロック会議で、正会員の皆様に練馬区に地域腎友会を創りたいので協力してほしい旨のお願いをしてから二ヶ月後の6月15日に、立ち上げのための第一回目の会合をもつことが出来ました。

本来、行政と密接なコミュニケーションをとりあうならば、地域を担当している部署、つまり区役所の地域医療課と話し合わなければならぬと思います、5月13日に相談に行きました。その結果はなん

と「待ってました」と言うような状況だったのです。

練馬区は、災害時の透析患者の透析環境の事を考え、医療側、送迎団体と話し合いをすすめていたのですが、肝心の患者側の意見をどのように把握すれば良いのか思案していた、と言うわけです。

確かに現在練馬区内の東腎協に参加している患者会は5団体ありますが、各々の患者会は東腎協とはつながってはいるが、それは縦の繋がりで、地域内での横のつながりは無い。正会員同士が知り合っていないのも患者会としてのまとまりは何もない。それだけに災害時に現れるその地域特有の課題、問題は地区内の病院と患者会がテ



練馬腎友会の打合わせ

ブルについて話し合わなければ理解も出来ないし解決もしない訳です。

第一回目の会合で5団体の基本的態度は確認できました。組織しようという方向です。特に活動の第一歩目は災害対策。そしてこれに関連して高齢化、肉体の劣化による透析通院も含む患者送迎の問題です。問題の指摘で終わらず解決すべき手段まで一緒に皆で考えていきたい。やはり自分たちの足の元所属する患者会と自分たちの行政単位、練馬区との話し合いが活きた活動となり本当の会員の為の活動になるだろう。

第一步を踏み出したばかりだが第二回目の会合、7月20日の会合には何らかの具体的な活動を練馬区内5患者会で生み出してみたい。

八王子市地域腎友会の第5回総会及び第11回透析サロン

多摩ブロック理事 斉藤和巳

八王子市地域腎友会の第5回総会及び第11回透析サロンが平成26年6月15日(日)午後1時から午



八王子地域腎友会第5回総会

後5時近くまで、八王子市クリエイトホール11F視聴覚室で開催されました。総会後の透析サロンは、今回は盛りだくさんの内容でした。当初予定されていたテーマは、第一部は、八王子市医療保健部南大沢保健福祉センター保健師による「透析患者に欠かせない日頃のフットケアについて」、第二部は岩崎正宏事務局長がピアカウンセラーとしての「食事面からみたリン管理について」でしたが、透析患者に分かりやすい解説で講義が進行しました。今回は、それに加えて富士通ホーム&オフィスサービス(株)先端農業事業部企画部の野牧宏治部長の「低カリウムレタス」の同社での開発や販売に関する報

告が第三部という形でなされました。会員からは、価格の低廉化の要望、普通食を工夫して食べることとの関連が言及されました。CKD対策という視点からの評価も含めて、大変興味深い内容でした。

八王子市は、平成27年4月に全国で44番目の中核市へと移行します。八王子市地域腎友会は、地域の会員の「共に学ぶ」ことによる透析患者の質の向上及び「しっかりと透析をする、しっかりと食べる、しっかりと動く」という会の基本理念のもとに地元根付いた透析患者の団体をめざしての活動を、方法論を模索しながら今後も継続していきます。

江戸川区腎友さつき会 第22回総会開催

東部ブロック理事 戸倉振一

江戸川区腎友さつき会は東腎協に加盟している江戸川区内の4患者会（6透析施設）の東腎協会員のうち江戸川区在住者約180名で構成する患者会で、年会費千円で運営しています。

このたび第22回目の総会を開催しましたので報告いたします。

日時…平成26年6月8日（日）
場所…タワーホール船堀研修室
参加者…会員33名。顧問2名

第1部の総会（1…30…2…20）に先立ちまして会長挨拶、故人に対する黙祷の後、顧問をしていたいる都議会議員さん、区議会議員さんからさつき会の活動への激励、各議員さんの透析にかかわる取り組みの状況についてご挨拶いただきました。総会では、主な活動である、江戸川区民を対象とした江戸川区と共催の腎機能障害者向け講演会、区民祭りでの臓器提供意思表示カードの配布とCKD予防啓発、親睦旅行、江戸



江戸川区腎友さつき会第22回総会

川区障害者団体連絡会への参加等についての活動内容と決算、次年度の活動と予算について審議していただきご承認いただきました。

第2部の講演会（2…30…3…30）では近年、障害者、高齢者に対する詐欺商法の被害が急激に増えていることから、「障害者・高齢者をとりまくトラブル？悪質商法の事例と被害防止のためには？」と題して、講師に江戸川区消費者センターの田中弘毅所長をお招きし、その実態と対策についてお話を聞きました。

NPO板橋腎友さくら会 総会&講演会 報告

北部ブロック理事 古木直之

第1部 第13回総会

日時…平成26年6月1日（日）午前

11時～12時

会場…板橋区立グリーンカレッジホール 3階 教室A

出席者…11名

東腎協…榊原、古木、

正会員…糸賀、松崎、鈴木、



NPO 板橋腎友さくら会総会

11時になり、鈴木理事の司会で始まり、議長に若木理事が選出されました。

榊原会長の挨拶の後、議事へと進んで行きました。平成25年度事業報告を古木事務局長に、平成25年度活動計算書報告を秋山会計に、平成25年度活動監査報告を永森監事に、報告してもらいました。3議案について拍手を以って承認されました。平成26年度事業計画（案）を榊原会長に、平成26年度活動予算（案）を秋山会計に報告してもらいました。2議案について拍手を以って承認されました。最後に、平成26年度役員（案）を糸賀理事が新しく役員を遣って下さる方を求めたのですが、誰も出

ず、そこで議事はすべて終了しました。議長は解任しますと司会より閉会の挨拶があり、第2部の記念講演にうつりました。

第2部 記念講演会

時間…開場 午後1時

開始 午後1時30分～3時30分

講演…透析の合併症「循環器系の現状と対策」

講師…(医) 社団博鳳会 敬愛病院

院長 樋口 輝美先生

出席者…53名

東腎協…榊原、古木、吉澤、田崎、

正会員…糸賀、松崎、鈴木、

午後1時30分を少し過ぎた位から、糸賀理事の司会で始まりしました。

まず、先生のご紹介から(医)

博鳳会 敬愛病院院長樋口 輝美

先生の経歴が述べられました。日大板橋病院准教授でもあります。

パワーポイントで説明し、お話しをして頂きました。アンケートの中に「研究、学習熱心な先生を伺い、勉強になりました」、「情熱的で素晴らしい先生の講演でした」、

「色々と参考になりました」などあり、大変好評でした。これを機

会に、会員拡大にもっていきけるようにしたいと思っています。

第二十五回総会・記念誌作成

江東腎臓病を考える会

会長 林 勝則

地域腎友会として、平成元年設立した会が二十五周年を迎え記念誌を作成しました。

十五周年を迎えた時に第一号の記念誌を発行しておりましたので、その後の十年の活動をまとめ作成しました。

現在、会の運営は参加できる会員が少なく、思うような活動がで



江東腎臓病を考える会第25回総会



25周年記念誌

きませんが、少しでも会員の方たちの力になっていきたい！その思いだけで続けてきた二十五周年でした。

その気持ちをこめて作り上げた記念です。また、会員の方たちには聴診器を贈り(賛助会員には名入れタオル)、無事二十五周年行事を終えることが出来ました。

葛飾腎友会の二〇一四年(平成二六年)度の活動方針(案)

1・災害対策や医療や福祉を向上する活動

災害時における透析施設の確保、避難所での生活、透析、施設、病院等の交通手段など、災害時について透析患者の現状や悩み、災害対策や障害者施設の向上に力を入れて、一人ひとりでは改善困難な

要望も、患者会が患者全体の代表として働きかけ地域で暮らしやすい環境を少しずつでも整えていければ良いと思っています。

2・楽しいイベントや親睦会・勉強会などの計画

各病院の院長先生からの透析や合併症などの患者に役立つお話し。区役所、保健所の職員などの医療制度や福祉制度などの学習会や講演会。会員の親睦をはかるバス旅行などの楽しいイベントを開催していければ良いと思っています。

3・行政との交流

腎友会として昨年6月の調べで葛飾区内に、約1424名の透析患者がいます。腎友会としては透析患者を増やさないよう、区民の人たちに腎臓病の事を知ってもらうために葛飾区に協力を求めています。

*活動方針について、今決まっている日程は、・日帰りバス旅行を9月28日(日)に三浦半島方面。

・葛飾保健所との共催で第1回の慢性腎臓病(CKD)対策の講演の日程が保健所との話し合いで決定しました。日時は10月26日(日)午後1時30分受付、2時開始から4時終了予定。

災害対策の一環としての 名簿作成についての方針(案)

1. 名簿の利用目的

①災害時等における、会員の安否確認と必要な支援、全腎協の災害見舞金や義援金を確実に被災した会員に支給するため。

(患者会役員と連絡がとれない場合を想定)

②万が一、患者会が解散することになった患者会会員に、東腎協の個人会員として継続するかのお知らせを送付するため。

(全腎協の災害見舞金や義援金を受け取る権利を失うことの確認)

2. 名簿情報の項目

患者会名 氏名、住所、電話番号

3. 名簿の収集の方法

①初年度は患者会会員全員を対象に名簿記載の可否を確認。

(名簿情報を記入していただく同意書を各患者会から各会員に配布、回収していただき患者会より東腎協事務局へ一括して返送していただく。)

②ただし、会員の同意を得た上で、上記2. の項目を記載した患者会名簿が提出可能な場合は

患者会名簿のみを提出していただく。

4. 名簿の更新

①次年度以降の新規会員に対しては初年度と同様に、名簿への記載の可否の確認と同意書の収集を行う。

②既存会員については、前年度に東腎協で作成した名簿のうち氏名のみを記載したリストで会員を継続していることを確認していただく。

③住所、電話番号に変更がある場合は変更届けを提出していただく。

5. 名簿の運用

名簿の収集、作成、管理、利用に先立ち名簿管理規定を作成し運用する。

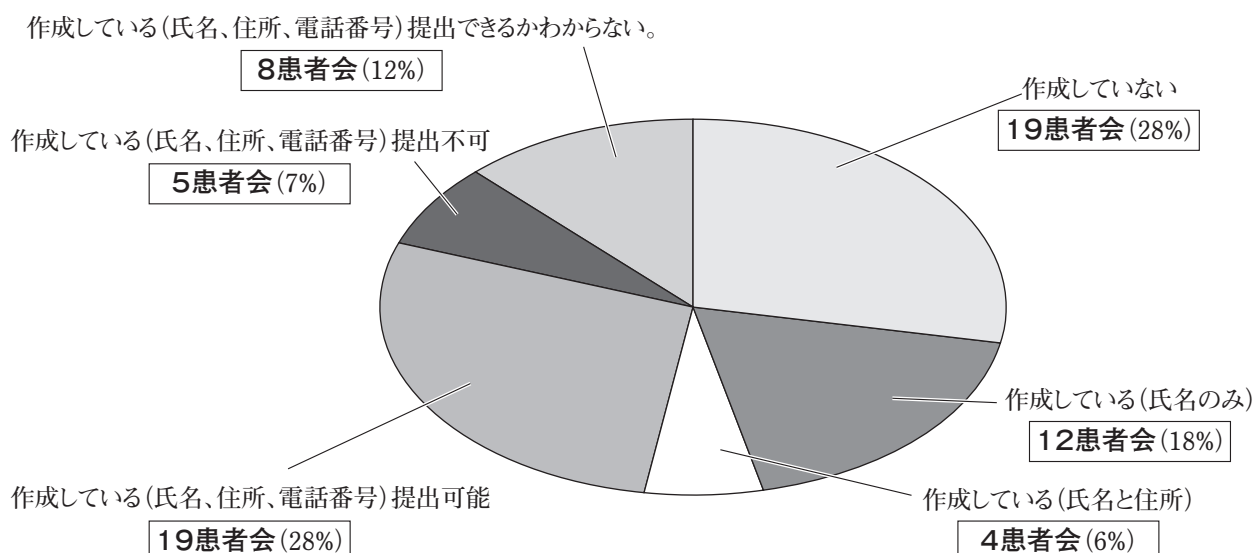
名簿の電子化は機密保持体制の整った専門業者への委託を考えている。

6. 個人情報の保護

名簿の収集、作成、管理、利用にあたっては、関連の法令等を遵守し、個人情報の保護に努めます。

以上

名簿に関するアンケート結果 67患者会



軽部 和之さんを偲んで

軽部さんとの思い出

前東腎協会長 木下 久吉

去る3月25日、私は今年初めて事務局を訪ねてきました。軽部さんとも久しぶりにお話が出来、今年もお体に気を付けて頑張ってくださいと別れました。

間もなく、彼の訃報を知り、非常な驚きと寂しさを感じております。

私の十数年の東腎協活動は、軽部さんの知識、情報、ご経験が有力な糧で、中でも二つの成果は彼の活動経験とご協力があつてこそ実りました。

第一は私が幹事として中南ブロックを担当しておりました頃、東腎協最大の多摩ブロックの小川ブロック長が急逝され、急遽当時の榊原会長から多摩ブロックを担当して欲しいとの指示がありました。多摩ブロックに関しては全く知識がなく途方に暮れておりました。そこでブロック活動の経験も豊富な軽部さんにご相談をし、知恵を頂戴しました。

多摩ブロックは大変に広範囲であり、反面アクセスも不便で50か所の患者会が存在しました。まず、患者会会合の利便性を考えると、ブロックを3グループに分割し、患者会をどう配置するかが大きな課題となり、軽部さんに一週間をかけ配置計画をお願いし、全患者会を回り会長、正会員と面談しました。多摩

ブロックの確立には彼の活動経験、知識があつてこそ可能となりました。

第二は私が会長職に就いた時、会員の減少も進んでおり、会費以外の収入を求めないと将来の東腎協運営は難しくなると考え、賛助会員の獲得と寄付金の強化の活動に動きまわりました。私がその活動をできましたのも軽部さんのフォローのおかげでした。

さて、私が初めて東腎協の幹事になった年に幹事旅行がありました。彼と風呂につかり



ながら、東腎協活動の諸々のお話を聞かせて頂き、東腎協の内情が全く分からず心細くしていた私には、非常に有難い時間であったことを今更のように思い出します。

最後に、彼は若年の頃からの透析患者で、東腎協活動が人生の全てであったと言っても過言ではありません。それには奥様の多大なご尽力があればこそと、心いたしております。

この場を借りまして心より御礼を申し上げます。東腎協活動は過去、現在、未来と、このような人の繋がりがあつてこそ大切な道と痛感いたしております。

軽部さん、長い間本当にお世話になりました。安らかに休みください。

軽部さんのご遺志を引き継いで

事務局長 岸里 悟

軽部和之さんがご逝去されましたことに心からご冥福をお祈り申しあげます。

軽部さんには、私が東腎協青年部に所属している時に初めてお会いしました。

思い起こせば軽部さんは事務局員として会計の前に編集の仕事をされていました。そのころ私はアルバイトで東腎協事務局にお手伝いに来ていました。そのころから色々な仕事を教えていただきました。今はいい思い出ばかりで昨日のことのように思い出します。

誰よりも団体のことを考えておられた方でした。軽部さんのご遺志を引き継ぎ、今後とも患者会活動に取り組んでまいります。本当に長きにわたりご指導いただき有難うございました。どうぞ安らかに眠りいたしたいと思います。

軽部和之（かるべ かずゆき）2014年4月5日逝去。享年62歳。1985年11月透析導入。立川相互病院透析室希望会、1999年から東腎協常任幹事、理事、2004年東腎協副会長。

暑中御見舞申し上げます

N P O 東 腎 協 賛 助 会 員

特定非営利活動法人 腎臓病連絡協議会 すずらんの会 会長 高山 衛士 〒178-0063 練馬区東大泉 3-1-18 横山マンション203 ☎03-3924-9022 社会医療法人社団 健生会	医療法人社団 菅沼会 腎内科クリニック世田谷 理事長・院長 菅沼 信也 〒157-0062 世田谷区南島山 4-21-14 ☎03-5969-4976 株式会社	扶桑薬品工業株式会社 東京第一支店 〒103-0023 中央区日本橋本町 2-4-5 扶桑日本橋ビル ☎03-5203-7101	医療法人社団 腎と水 新中野透析クリニック 院長 津田 信次 〒164-0012 中野区本町 3-23-3 新中野AMビル1階 ☎03-3370-8111 医療法人社団 清湘会
すながわ相互診療所 所長 小泉 博史 〒190-0002 立川市幸町5-9-2 ☎042-538-1502 社会医療法人社団 健生会	スタッフサービス・ビジネスサポート 代表取締役社長 亀井 宏之 〒252-0233 相模原市中央区鹿沼 台1-7-7 トラスト・テック相模原ビル ☎042-776-6935 医療法人社団 三友会	寺田病院 院長 寺田 光男 〒167-0081 杉並区宮前 5-18-16 ☎03-3332-1166 医療法人社団 東仁会	清湘会記念病院 院長 畠山 卓弥 〒136-0071 江東区亀戸 2-17-24 ☎03-3636-2301 医療法人社団 湖聖会銀座病院
羽村相互診療所 所長 小林 重雄 〒205-0023 羽村市神明台1-30-5 ☎042-554-5420 東京オフィス	あけぼの病院 理事長 南郷 俊明 〒194-0021 町田市中町 1-11-11 ☎042-728-1111 医療法人社団	吉祥寺あさひ病院 院長 多川 斉 〒180-0004 武蔵野市吉祥寺本町 1-30-12 ☎0422-221120	上野透析クリニック 院長 関 正則 〒110-0005 台東区上野 2-12-20 上野タスビル3階 ☎03-5817-8770
森下仁丹株式会社 〒101-0043 千代田区神田富山町 10-2 アセント神田ビル6階 ☎03-6206-8138 医療法人財団	西新井病院附属成和腎クリニック 理事長 金 光宇 〒123-0845 足立区西新井本町 1-25-35 ☎03-5838-1181 医療法人社団 春口クリニック	練馬桜台クリニック 院長 永野 正史 〒176-0012 練馬区豊玉北 4-11-9 ☎03-5999-0723	ベータ食品株式会社 代表取締役社長 原 年秀 〒531-0076 大阪市北区大淀中 1-16-10 高石ビル5階 ☎06-6345-6222 障がい者専門人材紹介
織本病院 理事長・院長 高木 由利 〒204-0002 東京都清瀬市旭が丘 1-26-1 ☎042-491-2121	飯田橋春口クリニック 院長 春口 洋昭 〒102-0072 千代田区飯田橋 3丁目9-3 SKプラザ2F ☎03-5215-1515	イーホープペプセル 代表 三好 哲夫 〒651-0084 兵庫県神戸市中央区 磯辺通2-2-25 ダイワビジュアルビル803 ☎078-855-5911	テンプスタッフロントピア株式会社 代表取締役社長 中村 淳 〒104-0061 中央区銀座 4-12-19 日章興産ビル6階 ☎03-3547-3123

暑中御見舞申し上げます

NPO東腎協賛助会員

医療法人社団 仁星会 理事長 稲田 俊雄 〒177-0033 練馬区高野台 1-8-15 ☎03-5372-6151	医療法人社団 仁星会 理事長 草場 岳 〒178-0063 練馬区東大泉 5-40-24 サンタリオンビル3F ☎03-5304-5655	医療法人社団 やよい会 院長 榎本 美穂 〒120-0005 足立区綾瀬 3-16-4 とうしんビル5F ☎03-5697-8281	医療法人社団 心施会 理事長 杉崎 弘章 〒183-0055 府中市府中町 1-8-1 第7三ツ木ビル6F ☎042-366-8909
練馬高野台クリニック 院長 鈴木 重伸 〒177-0033 練馬区高野台 1-8-15 ☎03-5372-6151	望星西新宿診療所 院長 石黒 千鶴 〒151-0053 渋谷区代々木 2-10-12 JA東京南新宿ビル8・9階 ☎03-5304-5655	立石腎クリニック 院長 山本 亮 〒124-0012 葛飾区立石 8-11-2 賛生会ビル2・3F ☎03-5672-2151	株式会社アイエシトラベル クルーズ事業部 事業部長 南 和明 〒100-0011 千代田区内幸町 1-1-1 帝国ホテルタワー12階 ☎03-6852-8377
株式会社 東京在宅サービス 取締役社長 斉藤 英二 〒160-0022 新宿区新宿1-5-4 YKBマイクガーデン201・301 ☎03-3354-0341	望星田無クリニック 院長 福井 光峰 〒188-0011 西東京市田無町 2-21-12 ☎042-464-5711	秋葉原腎クリニック 院長 小倉 明子 〒101-0021 千代田区外神田 1-16-9 朝風二号館ビル2階 ☎03-3251-5215	笹塚・代田橋透析クリニック 院長 布川 朝雄 〒151-0073 渋谷区笹塚 1-64-8 笹塚サウスビル2階 ☎03-5304-1131
特定非営利活動法人 さんさんの会 理事長 菊池 真吾 〒022-0002 大船渡市大船渡町 字富沢2-1 ☎0192-474222	望星赤羽クリニック 院長 喜田 浩 〒115-0045 北区赤羽2-11-3 砂田ビル2F ☎03-3902-0255	北千住東口腎クリニック 院長 大森 容子 〒120-0026 足立区千住旭町 11-2 学園通りビル1階 ☎03-5284-5101	新線池袋クリニック 院長 目良純一郎 〒171-0021 豊島区西池袋 1-10-10 東武アネックスビル4階 ☎03-5911-1250
株式会社 コーワテクノサーチ 代表取締役 川岸 史和 〒541-0053 大阪府大阪市中央区 本町1丁目5番7号 ☎06-6267-0212	望星新宿南口駅前クリニック 院長 高橋 俊雅 〒151-0053 渋谷区代々木 2-4-2 久保ビル3階 ☎03-3376-0191	あだち入谷舎人クリニック 院長 飯野 靖彦 〒121-0836 足立区入谷 1-14-17 ☎03-5839-6201	東武練馬クリニック 〒175-0083 板橋区徳丸 3-11-2 ☎03-5922-3530

暑中御見舞申し上げます

NPO 東腎協賛助会員

医療法人社団 櫛会 十条腎クリニック 院長 街 稔 〒114-0034 北区上十条 2-13-1 ガーデニア4階 ☎03-3908-2411	エルピス株式会社 代表取締役 細井 孝 〒533-0033 大阪府大阪市東淀川区東中島1-18-27 ☎0120-393-578 新大阪丸ビル・新館302
医療法人社団 駿昭会 小池内科 院長 小池 昭夫 〒102-0071 千代田区富士見町 2-13-16 上田ビル ☎03-3265-0203	株式会社 KRL 代表取締役 村田 晋一 〒181-0004 三鷹市新川 6-9-28 SSビル ☎0422-40-1805
東京障害年金相談センター 所長 杉野 賢一 〒120-0034 足立区千住 1-4-1 東京芸術センター13階5号 ☎03-3888-6614	医療法人 埼友会 埼友草加病院 理事長 後藤 善和 〒340-0046 埼玉県草加市北谷 1-21-37 ☎048-944-6111
南青山内科クリニック 院長 鈴木 孝子 〒107-0062 港区南青山 7-8-8-101 ☎03-6805-1836	特定非営利活動法人 ADMS (アダムス) 〒121-0011 足立区中央本町 3-4-4 足立区医師会館内 ☎03-3840-2111
日伸駅前クリニック 院長 森山 君子 〒130-0022 墨田区江東橋 3-10-8 オーク錦糸町ビル5F・6F ☎03-3634-9033	医療法人社団 清光会 理事長 横山 志郎 〒249-0001 神奈川県逗子市久木 4-25-8 ☎046-873-7141

賛助会員の皆様のご支援で
いろいろな企画や行動が出来ました

(一部を抜粋)

1977年(昭和52年)
「腎臓提供者登録カード」2千枚
会員に配布

1982年(昭和57年)

全腎協国会請願参加
1983年(昭和58年)
10年誌「あゆみ」発行

1994年(平成6年)
「腎臓病を考える都民の集い」開催
「障害年金の改正をすすめる会」
国会座り込みに参加

1995年(平成7年)
「阪神大震災」応援東京大会
1997年(平成9年)
緊急時透析患者カード作成、
「臓器移植法」成立

25周年記念会員交流会開催
1998年(平成10年)
都に対する「難病見直し」反対要
請行動に参加

2000年(平成12年)
都庁座り込みと人間のくさり都庁
包囲行動参加

2002年(平成14年)
東腎協結成30周年記念総会開催
地域腎友会交流会開催

2005年(平成17年)
豊島法務局にて東腎協NPO法人
登記完了

2009年(平成21年)
世界腎臓デーイベント、腎臓チエ
ックキット配布キャンペーン参加

2011年(平成23年)
東日本大震災発生、支援活動
2012年(平成24年)
東腎協結成40周年記念祝賀会開催
40年誌「あゆみ」発行

2013年(平成25年)
伊豆大島土石流災害発生支援活動
2014年(平成26年)
全腎協、一般社団法人移行
全腎協第53回総会
機関誌「東腎協」2000号発行
第25回腎臓病を考える都民の集い
第43次国会請願
東腎協第9回総会開催
東腎協第4回大会開催

わが国の慢性透析の現状

日本透析医学学会資料より

2013年12月末現在の日本透析医学会の資料によりますと導入患者平均年齢平均が68・68歳となっておりま。また、導入患者原疾患でみますと糖尿病性腎症1,511、837人(43・8パーセント)、慢性糸球体腎炎6,777人(18・8パーセント)となっております。

都道府県別の患者数

	都道府県名	患者数		都道府県名	患者数
1	北海道	15,082	25	滋賀	2,989
2	青森	3,371	26	京都	6,247
3	岩手	2,992	27	大阪	22,465
4	宮城	5,159	28	兵庫	13,252
5	秋田	1,867	29	奈良	3,351
6	山形	2,554	30	和歌山	2,994
7	福島	4,616	31	鳥取	1,426
8	茨城	7,574	32	島根	1,530
9	栃木	5,860	33	岡山	4,746
10	群馬	5,587	34	広島	7,380
11	埼玉	16,408	35	山口	3,421
12	千葉	13,381	36	徳島	2,723
13	東京	30,300	37	香川	2,569
14	神奈川	19,149	38	愛媛	3,743
15	新潟	4,957	39	高知	2,312
16	富山	2,453	40	福岡	14,223
17	石川	2,641	41	佐賀	2,292
18	福井	1,788	42	長崎	3,912
19	山梨	2,135	43	熊本	6,345
20	長野	4,763	44	大分	3,895
21	岐阜	4,760	45	宮崎	3,767
22	静岡	10,287	46	鹿児島	5,285
23	愛知	17,138	47	沖縄	4,253
24	三重	4,238		小計	125,120
	小計	189,060		合計	314,180

透析年数別、年齢別の患者数

透析年数別	男	女	合計	%
5年未満	96,916	47,743	144,659	47.3%
5年以上10年未満	48,928	27,905	76,833	25.1%
10年以上15年未満	23,609	15,755	39,364	12.9%
15年以上20年未満	11,859	8,918	20,777	6.8%
20年以上25年未満	6,145	5,237	11,382	3.7%
25年以上	6,783	5,945	12,728	4.2%
不明	89	37	126	
合計	194,329	111,540	305,869	
年齢別	男	女	合計	%
60歳未満	49,609	23,432	73,041	23.9%
60歳以上	28,702	15,187	43,889	14.3%
65歳以上	31,978	16,950	48,928	16.0%
70歳以上	30,218	17,262	47,480	15.5%
75歳以上	53,815	38,704	92,519	30.2%

2013年末の透析施設の現状

透析施設数	4,264施設	26施設増
ベッド数	128,016台	3,013台増
同時透析	126,145人	2,870人増
最大収容能力	421,755人	7,460人増
慢性透析患者	314,180人	4,173人増
昼 間	263,109人	83.7%
夜 間	41,365人	13.2%
在宅血液	461人	0.1%
腹膜透析	9,245人	2.9%

2013年末の患者の現状

導入患者数	38,024人	31人減
死亡患者数	30,708人	2人減
100万人対比	2,468.1人	36.9人増
導入平均年齢	68.68歳	
患者平均年齢	67.20歳	
最長透析者	45年7ヶ月	

2013年末患者の現状

2013年末患者の現状				導入患者		
年 齢	男	女	合 計	男	女	合 計
5 歳未満	25	17	42	10	8	18
5 歳～	11	15	26	5	3	8
10歳～	28	20	48	6	5	11
15歳～	63	34	97	15	10	25
20歳～	177	100	277	34	27	61
25歳～	511	238	749	88	50	138
30歳～	1,241	628	1,869	204	106	310
35歳～	2,982	1,390	4,372	384	173	557
40歳～	6,060	2,723	8,783	733	294	1,027
45歳～	9,027	3,954	12,981	1,025	372	1,397
50歳～	12,125	5,674	17,799	1,333	468	1,801
55歳～	17,359	8,639	25,998	1,825	707	2,532
60歳～	28,702	15,187	43,889	2,904	1,147	4,051
65歳～	31,978	16,950	48,928	3,564	1,427	4,991
70歳～	30,218	17,262	47,480	3,693	1,651	5,344
75歳～	25,876	15,894	41,770	3,761	1,929	5,690
80歳～	17,896	12,685	30,581	2,997	1,871	4,868
85歳～	8,001	7,431	15,432	1,420	1,140	2,560
90歳～	1,801	2,319	4,120	339	315	654
95歳～	241	375	616	39	54	93
なし	12	5	17	18	6	24
合 計	194,334	111,540	305,874	24,397	11,763	36,160

事務局から

「ご寄付お礼」

扶桑薬品工業（株）

○東京第一支店様（4月～7月）
ご寄付ありがとうございます。ございました。

「青い鳥葉書（切手） ご寄付一覧」

【患者会】

織本病院腎友会

東海病院ひまわり会

勝和なごみ会

森山友の会

新小岩クリニク友の会船堀

瑞江腎クリニク腎友会

親水クリニク友の会

竹口病院腎友会

永山腎友会

旧豊生会

西クリニクひまわりの会

練馬桜台クリニク患者会

府中けやき会

望星田無クリニク友の会

桃井診療所腎友会

いちよう会

優人クリニク患者会

豊田クリニク・ゆりの会

昭島腎クリニクひまわり会

桑の実会

代々木病院腎友会

聖蹟さくら会

【個人会員】

・会沢 常謙さん

・佐藤 陽子さん

・井上 仁子さん

（7月8日現在まで分、敬称略・順不同）

葉書・切手等は沢山使用しますの

でいつでもご寄付受け付けており

ますので、今後共よろしく願ひ

します。

～ありがとうございました～

事務局夏期休暇の お知らせ

8月12日（火）～15日（金）まで

お休みさせていただきます。

お休みさせていただきます。

お休みさせていただきます。

会費納入のお願い

常日頃より東腎協活動にご理解

ご協力ありがとうございます。会

費納入のお知らせ・振込用紙をご

特定非営利活動法人 東京腎臓病協議会賛助会員 入会のお知らせ

1972年（昭和47年）11月19

日、東京都腎臓病協議会（現、特

定非営利活動法人東京腎臓病協議

会）を結成しました。結成から41

年を経過し、透析医療も格段に進

歩し、40年を迎えている透析患者

さんもうらつしゃいます。

その一方で社会保障制度、医療

費制度の削減が社会問題となつて

おり、莫大な費用を要する透析医

療も安心してはられない状況で

す。これからも医療機関、各企業、

送付させていただきました。でき

るだけ速やかにお振込みいただい

ます様ご協力の程よろしく願ひ

致します。

致します。

致します。

致します。

致します。

致します。

致します。

致します。

致します。

致します。

患者団体と結束して活動すること
が大変重要と考えます。

私どもの「命と暮らし」を守る

活動に賛同いただければ是非、賛

助会員として団体の活動を支えて

いただきたく心よりお願い致しま

す。

記

賛助会員会費…個人年額5、0

00円、団体年額 1口10、0

00円／1口以上

※年1回名刺広告を機関誌「東

腎協」に掲載させていただきます

（但し、継続でも初年度1回のみ

とさせていただきます）。

本臓器移植ネットワークへの登録

をする方（社団法人日本臓器移植

ネットワークへの登録に必要な腎

臓移植組織適合性検査費が一部助

成されます）。

2. 助成額

腎臓移植組織適合性検査費用の一

部（平成26年度については10、

000円とします）。

3. 書類提出及び問い合わせ先

東京都福祉保健局 保健政策部

疾病対策課 献血移植対策係

疾病対策課 献血移植対策係

今後の活動予定

7月19～20(土・日)	全腎協・関東ブロック会議(山梨県)	12月21日(日)	第105回理事会(未定)
7月26～27(土・日)	全腎協・関東ブロック青年交流会 inとちぎ(栃木県・大江戸温泉 物語日光霧降栃木)	12月26日(金)	事務局仕事納め
7月27日(日)	第100回理事会(C3)	平成27年1月5日(月)	事務局仕事始め
8月12～15(火～金)	事務局夏季休業	1月10～11日(土・日)	全腎協第112回理事会(東京)
8月24日(日)	第101回理事会(C2)	1月25日(日)	第106回理事会
8月30～31(土・日)	全腎協・青年研修会(東京)	2月22日(日)	第107回理事会
9月27～28(土・日)	全腎協第111回理事会(東京)	3月7～8日(土・日)	全腎協第113回理事会
9月28日(日)	第102回理事会(C3)	3月12日(木)	世界腎臓デー
10月5日(日)	第34回臓器移植普及推進キャンペーン	3月15日(日)	第26回腎臓病を考える都民の集い
10月26日(日)	第103回理事会(未定)	3月19日(木)	第44次国会請願
11月8～9(土・日)	全腎協・相談員研修会(東京)	3月22日(日)	第108回理事会
11月22～23(土・日)	全腎協第55回総会(東京)		
11月23日(日)	第104回理事会(未定)		

所在地 〒163-0081 東京都
新宿区西新宿二丁目8番1号
電話 03-5320-4506
FAX 03-5388-1473

東京都と協定を締結しているHLA検査センター

検査センター名	所在地	電話番号
国家公務員共済組合連合会 虎の門病院	東京都港区虎ノ門2-2-2	03-3588-1111
東京医科大学 八王子医療センター	東京都八王子市館町1163	042-665-5611
東京女子医科大学病院	東京都新宿区河田町8-1	03-3353-8111
東邦大学医療センター 大森病院	東京都大田区大森西6-11-1	03-3762-4151

投稿のお願い

編集委員会では会員の皆様からの投稿を随時受け付けています。「なかまのたより」に投稿の方、内容は問いませんので、何でもお寄せください。

編集部員(アルバイト)募集

機関誌「とうじんきょう」の編

集部員(アルバイト可)を募集しています。編集経験者、パソコンの出来る人、興味のある方も大歓迎、事務局(板橋)までご連絡ください。

東腎協事務局(豊島区南大塚2-40-11 富士大塚ビル2F)

表紙の作品募集

機関誌「とうじんきょう」の表紙に、会員の皆さんの作品を掲載いたします。絵画、陶芸、手芸、料理、何でも構いません。

募集時期

随時募集

応募方法 出来るだけ作品を写真撮影して、プリントと作品コメント(400字以内)を添えて、郵送してください。

謝礼 採用の際には薄謝(図書券)を呈いたします。

編集後記

○会員の皆様、第9回総会も無事に終了したことをご報告致します。また、常日頃からの東腎協活動にご理解ご協力を賜りありがとうございます。本年は大会も別開催とし、会員の参加できる場所と新た

選ばれているのには理由があります。
頼れるコエンザイムQ10・
L-カルニチンサプリ...

新

Q10ペプセル

栄養機能食品(ビタミンE)

キューテン

カラダに
とって大切です。

コエンザイム
Q10

60mg*

L-カルニチン

120mg*

ビタミンE

15mg*

でも、加齢と
ともに
不足します。

*配合栄養成分
(2粒当り)

こんなことで
お困りでは
ありませんか?

「透析/バンザイ」でおなじみの
山猫先生も
毎日飲んでます!



倦怠感、血圧低下、息切れ、筋肉のツリなど...

イーホープペプセルがお届けする

基本サプリメントで、確かな栄養補給を!!

目安として、1日に1〜6粒程度の
範囲でお召し上がりください。

たくさんの方々にお試しいただくために、お試し価格でご提供をいたします。

お試し
販売価格

60粒入り1箱当り

2,800

★一家族
初回1回1箱限り

- 定価5,250円/1箱当り
- 会員特価4,700円/1箱当り
- まとめて2箱なら4,500円/1箱当り
- さらに3箱まとめれば4,300円/1箱当り
- 5箱以上お買い上げは4,200円/1箱当り

★ ペプセルシリーズは定価の5%引きで
毎月発送致します。

★ 全て税、送料込み(離島を除きます)

商品の
お求めは

お電話で 受付時間 平日9:00~18:00

フリーダイヤル

0120-266-910

不老(フロー)

Q10(キューテン)

FAXで

078-231-0330

ネットで

http://www.clubshop.jp/

イーホープペプセル 〒651-0084 神戸市中央区磯辺通2丁目2番25号 ダイワピュアビル803

平成24年4月より、ネット拠点を
神戸に移転いたしました。

やほおずきを買ってくれた。赤・

◇境内には夜店が立ち並び賑やかな人だった。祖母は子供たちにせがまれてハッカパイプ

表紙のことば

天野 修一さん

(透析歴3年・80歳)

府中けやき会



黄・緑など鮮やかに着色され、小さな籠に詰められた海ほおずきだった。

◇70年余りを経たある日、たまたま浅草へ行った偶然「四萬六千日」の縁日で境内はほおずき市の屋台で賑わっていた。鉢を買い求め、家に帰ってからスケッチしたのがこの絵である。

◇今まではほおずきを手にしたことはあるのに、口に含んで鳴らした記憶がない。簡単に鳴らせるものなのか。いい歳して恥ずかしいが一度鳴らしてみたい。

「ほおずき」

◇ほおずきにまつわる幼い日の思い出がある。

○第9回総会、第4回大会の準備に追われつつ、何とかNO203夏号の発行にこぎつけました。4月に事務局の軽部会計が急逝し、事務局内も人手がなくあわただし

(岸里)

い日々でしたが、しばらくは落ち着いて仕事が出来そうです。こうしている間に、世の中は「集団的自衛権」だの物騒な動きが進んでいるようだ。我々透析者が「命と暮らしを守る運動」「生活の質の向上」を目指してがんばっても世の中の質が低下しているようでは本末転倒だ。そうならないように、もっと声をあげていくにはありませんか。

(板橋)



15万トン フリーダム・オブ・ザ・シーズ号

■スケジュール

1	成田発<乗り換え>オランダへ。 現地係員がホテルへ送迎致します。
2	午前：ホテルをチェックアウト 現地係員が港へ送迎致します。乗船・出港
3	終日航海日
4	ハイチのラバディーへ
5	ジャマイカのファルマスへ
6	グランドケイマン島へ
7	メキシコのコスメルへ
8	終日航海日
9	ポートカナベラルに到着 現地係員がホテルへ送迎致します。
10	早朝：ホテルをチェックアウト 現地係員が空港へ送迎致します。 オランダ発<乗り換え>成田へ
11	夕方：成田到着 解散



■その他 透析クルーズのコース一覧

出発日	発着地	クルーズ日数	航路
2014/12/12	NJ州 ケープリバティ	9日間	バハマとフロリダ
2015/1/11	NJ州 ケープリバティ	13日間	カリブ海
2015/1/12	フォートローダーデール	12日間	西カリブ
2015/1/18	フォートローダーデール	8日間	東カリブ
2015/2/2	NJ州 ケープリバティ	12日間	カリブ海
2015/2/8	オークランド→パース	18日間	オセアニア
2015/2/21	フォートローダーデール	8日間	東カリブ
2015/2/23	タンパ (フロリダ)	6日間	西カリブ
2015/2/28	タンパ (フロリダ)	6日間	西カリブ
2015/3/1	オランダ	8日間	西カリブ
2015/3/13	NJ州 ケープリバティ	9日間	バハマとフロリダ
2015/3/15	フォートローダーデール	8日間	東カリブ

出発日	発着地	クルーズ日数	航路
2015/3/21	NJ州 ケープリバティ	9日間	東カリブ
2015/3/27	フォートローダーデール	11日間	東カリブ
2015/3/28	サンディエゴ	18日間	ハワイ諸島
2015/3/29	ガルベストン	8日間	西カリブ
2015/3/29	フォートローダーデール→サンディエゴ	16日間	パナマ運河横断
2015/4/4	フォートローダーデール	8日間	東カリブ
2015/4/5	ガルベストン	8日間	西カリブ
2015/4/12	フォートローダーデール	8日間	東カリブ
2015/4/15	サンディエゴ→フォートローダーデール	15日間	パナマ運河横断
2015/4/17	フォートローダーデール	15日間	南カリブ
2015/5/17	フォートローダーデール	8日間	西カリブ
2015/5/17	パレセロナ	8日間	地中海

海外客船内で透析を受けながら
クルーズ旅行に出かけてみませんか？

大型客船！フリーダムオブザシーズ号で行く
西カリブ海クルーズ
添乗員同行 9泊11日間の旅

294,000円～ 389,000円

※港湾税・諸税・燃油サーチャージ・出入国税など 92,300円、
医療情報処理費用（予約後返金不可）27,500円が別途必要となります

■出発日 / ツアー代金

別途透析費用：215,000円

10月25日 出発限定	内側客室	海側客室	海側/バルコニー客室
	29,4万円	32,9万円	38,9万円



- 利用予定航空会社：デルタ航空・ユナイテッド航空・アメリカン航空
- 船会社：ロイヤルカリビアンインターナショナル
- 添乗員：有り ■最少催行人数 3組6名（最大5組10名）
- ツアー催行確定時期：8/22

- 透析の回数は、お客様が日本で受けられている回数（サイクル）と同じ回数で受けられます。
- 各寄港地への滞在時間などはお問い合わせください。
- 寄港地では船会社主催の寄港地観光にご参加頂けます。（有料）
- 各空港～ホテル間、ホテル～港間は現地係員による送迎がついております。
- 旅行代金は2人部屋を2名で利用した場合の1名あたりの代金です。
- 透析患者様1名に対し、1名以上の同行者の参加が前提となります。
- 船会社へのチップは含まれておりません。下船時にお支払い頂きます。
- 参加を希望される方は、弊社を経由して現地の医療機関に透析に関する血液データ等の必要書類を事前に提出して頂きます。

IACETラベル
客船旅行をもっと身近に Enjoy Cruise Trip

旅行企画・実施
株式会社アイエシトラベル クルーズ事業部
TEL:03-6852-8377
〒100-0011 東京都千代田区千代田 1-1-1 帝国ホテルタワー 12階
営業時間 月～金/10:00～19:00 土/10:00～17:00 日祝休業

海外クルーズ注意事項

- ツアー代金・内容及び諸条件は予告無く変更となる場合がございます。予約時に必ず御確認ください。
- 旅行条件 運送約款を説明した書面をご用意しておりますので、事前に御確認の上お申し込みください。この条件に定めのない事項については、当社旅行業約款によります。
- 天候やチャーター運行、その他やむを得ない事由により、事前の予告なしに運行の中止やスケジュールの変更、寄港地の変更、寄港地での滞在時間の変更などの可能性があります。予めご了承ください。
- ご予約の変更および取消に関わる取り扱い手数料につきましては弊社ホームページにて御確認ください。取消料をカバーする保険（クルーズ旅行取消費用担保特約付海外旅行傷害保険）も御座います。クルーズ旅行と一緒にのお申込みをお勧め致します。
- パスポートの残存有効期間及びビザの有無等は、事前にお客様ご自身で大使館などに御確認ください。代行申請も承っております。
- 訪問先の安全情報に関しましては外務省のホームページをご覧ください。

いよいよ!透析患者様専用の高齢者住宅が 葉山の丘に11月オープン!!

同一建物内に **透析クリニックとデイサービスを併設**

頭金・入居一時金 **0円**

月額
利用料 **138,000円**

月額利用料には管理費、共益費、食費、家賃相当が含まれます。
※介護保険の自己負担額、介護用品、医療費、その他個人に係る費用は別途負担となります。

富士山、湘南の海が見渡せる
葉山の丘。

医療・介護は「**介護透析**」で
経験を積んだ清光会が
全面的にサポート。

入居者の皆様に安心と安全を提供いたします。

「入居後に医療が必要になったら?」「入居後に手厚い介護が必要になったら?」

ご安心ください、医療法人社団 清光会のセンペル逗子クリニック、
介護老人保健施設セアラ逗子が受け皿となり、きめ細かくサポートいたします。

葉山湘南国際村シニアライフセンターの概要

医療面

同一建物内に **透析クリニック併設**

シャント閉塞に対応できる 手術室を完備
さらに専門的な医療が必要になった場合にも、
清光会の医療施設で治療が受けられます。



透析クリニック

- 透析ベッド:38床
- X線機器、CT装置完備



手術室

- シャント手術対応可能

介護面

プライバシーを尊重した **全個室(150室)**

デイサービス等の **介護サービス施設併設**
要介護度が高くなった場合、清光会グループが
手厚くサポートいたします。



居室

- 部屋数:150室(全個室)
- 全室ベッド、トイレ、洗面所、
エアコン、ナースコール完備



デイサービス

- デイサービスセンター、
居宅介護支援事業所併設

逗子清光会グループ 法人本部

入居者をサポートする清光会の施設

【介護施設】

- 介護老人保健施設セアラ逗子(100床:一般棟55床・認知症専門棟45床)
- セアラ逗子通所リハビリテーション(定員58名)
- 居宅介護支援事務所
- グループホーム(はなもも)(定員9名)
- 清光会逗子市地域包括支援センター
- 逗子市池子デイサービスセンター(定員45名)

【医療施設】

- センペル逗子クリニック(入院病床19床)
- センペル逗子クリニック 腎・透析センター(37床)



清光会グループ <http://www.seikoukai-zushi.or.jp/>

透析患者様専用有料老人ホーム

葉山湘南国際村シニアライフセンター

ご入居に関するお問い合わせ、ご質問は 医療法人社団清光会 事務局まで

☎046-873-7141

URL <http://www.seikoukai-zushi.or.jp/> E-mail seara@seikoukai-zushi.or.jp

【ホームページのお問い合わせフォームもご利用ください】

施設概要 ●名称 住宅型有料老人ホーム 葉山湘南国際村シニアライフセンター ●事業主体 医療法人社団 清光会 ●建物構造 鉄筋コンクリート造 地下1階 地上5階建 ●敷地面積 9,983.63㎡ ●延床面積 7,064.57㎡
交通のご案内 JR横須賀線「逗子駅」または京浜東北線「新逗子駅」、「汐入駅」よりバスで約20～30分 ●正式なご予約はオープン3か月前より承ります。●お申込みについては随時承りますのでお気軽にお問い合わせください。